

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地球温暖化、脱炭素化の潮流の中、SDGs県登録を機に経営理念を見直した。自社の強みである再エネ導入、省エネ、高効率空調機器、蓄電池等を地域社会に導入促進することで温暖化対策に貢献していく。また、顧客満足度の向上のため機器の販売から修理まで一貫して自社で対応できる体制を確立。そのための人材育成と地域の若年者雇用に取り組み、環境技術で役立つ地域のリーディング企業、ブランド企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	SDGsに沿った新たな経営理念の下、さらなる省エネ化に向け販売から修理まで自社一貫対応体制の確立	販売から修理まで自社一貫対応割合 2023年30%→2026年50%
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	高効率空調の導入促進、普及による地球温暖化対策、脱炭素化へ貢献	高効率空調機器の導入件数(累計) 2023年15件→2026年55件
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	人材育成と若年者の雇用促進	若年者の新規雇用(累計) 2023年度1人→2026年度6人

<パートナーシップ>

地球温暖化対策、脱炭素化に向けて、地域の環境企業としてこれまで以上に関係企業、行政機関と連携し、再エネ、省エネ機器の普及を通じて持続可能な社会づくりを進めていく。

- ・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取り組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取り組みの状況	前期の指標	実績
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	地球温暖化対策、SDGsに沿った経営理念の見直し、事業再構築	経営理念の見直し、SDGsによる事業再構築	経営理念を見直し、さらに省エネ設備等導入に傾斜、重点化した
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	太陽光、蓄電池、高効率空調・LED照明機器の導入促進、普及による地球温暖化対策、脱炭素化へ貢献	高効率空調機器の導入件数3年間で30件	3年間で45件
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	人材育成と若年者の雇用促進	ブライ企業に登録、若年者新規雇用の実施6人	登録せず、若年者2人雇用(登録条件が整わず、若手募集するも集まらなかった)

- ・「取り組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取り組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。